

2025 年 6 月 30 日

秋田県内における「菌床しいたけ生産事業」への参画について
～エネルギー・ソリューションを通じ、地域ブランド力の向上に貢献～

当社は、中長期ビジョンにおける今後の経営展開「よりそう next⁺PLUS」において、電気・エネルギーを中心に据えた事業展開を通じて、スマート社会の実現に貢献し社会の持続的発展とともに、企業グループの成長および収益拡大を目指しております。

この取り組みの一環として、地域ブランドである「秋田県産菌床しいたけ^{※1}」が、高齢化や担い手不足による生産量の減少が進んでいる状況に着目し、エネルギー・ソリューションサービスの活用による生産性向上など、事業化の検討を進めてまいりました。

そのような中、2024 年 10 月に「農事組合法人 ENEX de AGRI^{※2}（本社：秋田県仙北郡美郷町、代表理事：細井 友亨、以下「ENEX de AGRI」）」との共同出資により「株式会社 Agri-e（以下「新会社」）」を設立いたしました。

今般、秋田県産菌床しいたけの生産に向けて新会社の体制が整ったことから、本日お知らせしたものです。

今後、生産設備を建設し、2026 年度より生産・販売を開始する計画としております。

秋田県産菌床しいたけの生産にあたっては、当社のエネルギーマネジメント技術により、電気式空調設備（冷暖房・換気システムなど）を効率的に制御することで、年間を通じて最適な栽培環境を維持し、安定した品質と生産量を確保してまいります。

当社は、地域の皆さまが快適・安全・安心な暮らしを実感できるスマート社会の実現に貢献してまいります。

※1 「秋田県産菌床しいたけ」については、主に関東圏に出荷されており、特に京浜市場（東京都中央卸売市場、横浜中央卸売市場など）において、過去に出荷量・販売額・販売単価で全国一位となる「三冠王」を達成するなど、地域ブランドとして高い評価を得ている。

※2 「ENEX de AGRI」は菌床しいたけ生産事業者で、積極的に農業電化を進めている秋田県内の団体。

以 上

（別紙）株式会社 Agri-e の事業概要

（参考）新会社の事業イメージ